



## 取扱説明書

### お客様へ

●この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございます。

本取扱説明書は、お客様が安全にご利用頂くための注意事項を記載しております。本製品を操作される方は、本書内容を十分理解された上で、正しくご使用ください。また、ご使用後は大切に保管し、必要なときにお読みください。



## GB-1100W-AC01

保証書添付

### もくじ

安全上のご注意	2～4
製品の特徴	5
仕様	5
各部の名称	6
使用方法	7～8
チャージコントローラーについて	9
保管方法	10
AC100V 機器の使用上の注意	11
リカバリー充電スイッチについて	11
故障かなと思ったら	12
保証書	13

## 安全上のご注意

### 安全のために、必ずお守りください。

本取扱説明書では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

## 警告



**生命に関わるような医療関連機器へ電力を供給する用途には使用しないでください**

接続された機器が誤動作を起こし、人命に関わる重大な問題を起こす可能性があります。このような用途では使用しないでください。



**火気のあるところでは使用しないでください**

火気の近くで使用すると故障の原因になることがあります。



**付属の電源ケーブル以外は使用しないでください**

感電、発熱、発火の原因となることがあります。



**ご使用になる機器の消費電力を確認して定格以内で使用してください  
(公称定格出力 1500W、最大瞬間出力 3000W)**

異常加熱による発火、或いは周辺機器の故障の原因となる場合があります。



**乳幼児の手の届かないところで使用してください**

感電や指詰めなどケガの原因となります。

## 警告



**コネクタに金属の異物を差し込んだりしないでください**  
故障やショートによる発火・感電の原因になります。



**本製品を高所から落下させたり強い衝撃を与えないようにしてください**  
故障またはショートによる発火の原因になります。



**凹凸の激しい不安定な場所に設置しないでください**

本機が転倒すると故障の原因になります。  
また、キャスターの固定が不十分だと、本機が動いて思わぬ事故の原因にもなります。



**蓋を開けた状態で水がかかるような場所では使用しないでください**

蓋を開けた状態では防水仕様にはなりません。  
蓋の内部に水がかかると、故障またはショートによる発火、感電の原因になります。



**ケーブルの抜き差しはプラグを持って行ってください**

ケーブルの破損やショートによる発火の原因になります。



ぬれ手禁止

**ぬれた手で、プラグの抜き差しをしないでください**

故障またはショートによる発火、感電の原因になります。



分解禁止

**分解や修理・改造をしないでください**

故障やショートによる発火、感電の原因になり危険です。  
また、本製品の保証が受けられなくなります。



**発煙・発熱・異臭などの異常が発生した場合は、外部機器との接続ケーブルを全て外し、電源スイッチを切ってください**

そのまま使用すると、故障やショートによる発火、感電の原因になります。

- 直ちに使用を中止し取扱店または販売元までご相談ください。



**火気のあるところでは使用しないでください**

一部の材料には可燃性があります。火気の近くで使用すると破損の原因になります。

## 注意



本機の使用温度範囲（-10～+45℃）を超えて使用しないでください  
本機の性能を低下させたり、故障の原因になります。



高温多湿な場所（雨・雪等、湿気が多い結露するような場所）では使用しないでください  
本機内部が結露することで、漏電、感電、故障の原因になります。



塩害、粉塵害、化学性ガス害を受けやすい場所では使用しないでください  
漏電、感電、故障の原因になります。



ご使用後は必ず主電源スイッチをお切りください  
ご使用後や長期保管する場合には、必ず主電源スイッチをお切りください。  
スイッチを入れたまま放置されますと、内蔵バッテリーの電力が無くなります。



本機の定格出力範囲内であっても、次のような電化製品は使用出来ない場合があります。事前に動作を確認してください  
起動電流が特に大きい電化製品（ポンプ、高負荷モーター、旧型の大型扇風機、旧型の冷蔵庫、電熱器等）、また社会的、公共的に重要な機器には使用しないでください。



パソコンや情報端末機を使用される場合は、データの消失に注意してください  
本機の原因でデータが消失した場合でも、当社では責任を負えません。



蓋の開閉の際には、指詰めやケーブル類の挟み込みに注意してください  
防水パッキンの破損により、十分な防水効果が得られなくなります。



蓋を開けたまま、高温多湿になる場所やほこりの多い場所に保管しないでください  
故障の原因になります。保管の際には、確実に蓋を閉めてください。



## 廃棄に関する注意事項

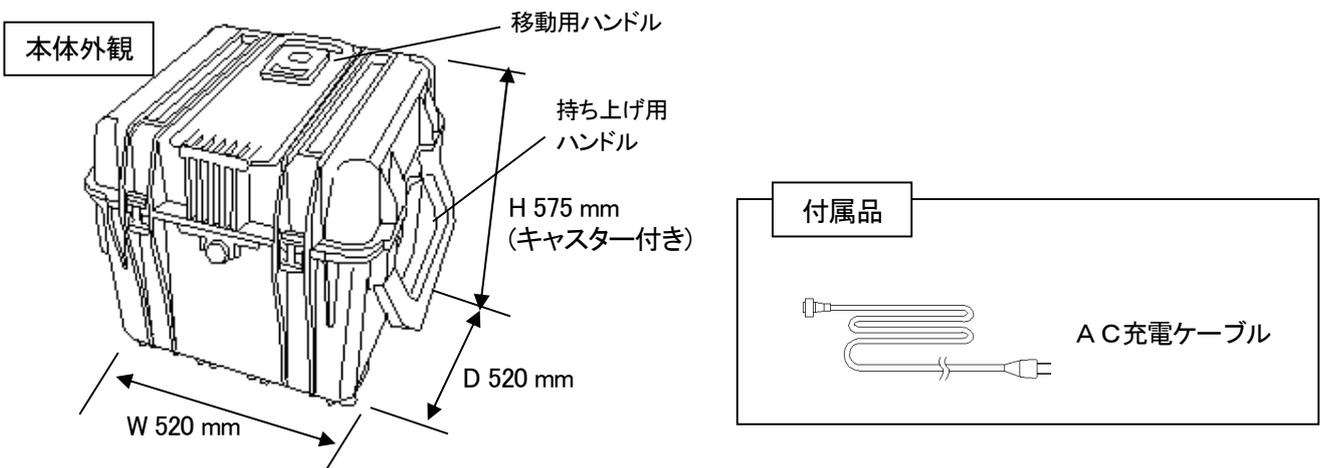
本機に内蔵されるバッテリーは、鉛式蓄電池を使用しております。  
廃棄処分の際には、お住まいの地域の廃棄手順に従って処理してください。  
その他、ご不明な点等がございましたら、または販売店またはコンタクトセンターまで  
ご相談ください。

- 注意事項をお守り頂けない場合での事故、損害について当社は責任を負いません。
- 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

## 製品の特徴

本製品は、堅牢で且つ優れた防水性能を持つ「ペリカン社製防水ケース」を採用した移動型電源装置です。蓄電池には、希硫酸の代わりにシリコンゲル電解液を封入した「シリコンバッテリー」を採用しています。このバッテリーは、自己放電が少ないことが特徴で、防災倉庫などでの長期保管が可能です。また、正弦波のAC100V出力を備えており、あらゆる電化製品への電力供給が可能です。本体は大径キャスターと移動用バンドルで手軽に移動が可能で、別売のアモルファス型ソーラーシートを接続し、屋外の太陽光で発電した電力を本体に蓄電することが可能です。

## 仕様



※ 仕様及びデザインは、改良のため予告無く変更することがあります。

商品型式	GB-1100W-AC01
バッテリー種類	シリコンバッテリー
バッテリー容量	1100Wh (10時間値)
充電電圧	AC100V/DC12V (太陽光)
公称出力	1500W (最大瞬間出力3000W) / AC100V (50Hz 正弦波)
充電時間 ※1	約12時間 (80%) / AC100V 約16時間 (80%) / 太陽光 (60W×2)
使用可能時間 ※2	約20時間 / 50W
外形寸法	W520×D520×H575mm (キャスター含む)
製品質量	約58kg
使用温度 ※3	-10℃~+45℃
使用湿度 ※3	85%RH以下 (結露しないこと)
防水性能 ※4	IP67
標準付属品	AC充電ケーブル

※1 太陽光パネルの発電効率は日照条件によって変化するため、上記数値を保証するものではありません。

※2 参考値であり保証値ではありません。

※3 使用条件、保管条件を超える環境では本体が著しく劣化し、故障に至る可能性があります。

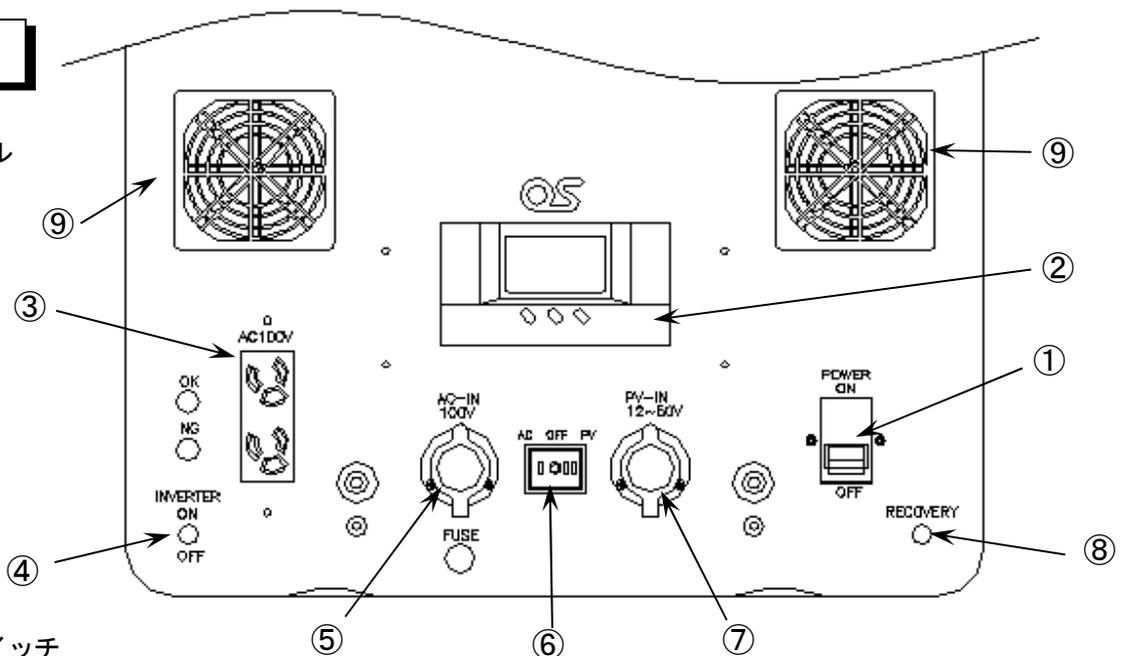
※4 本体の蓋がしっかりと閉まった状態でのみ、防水性能が保たれます。

本体が濡れた状態では、使用しないでください。

ご使用前には必ず布等で水分を拭き取るか、本体を乾燥させてからご使用ください。

## 各部の名称

### ●操作パネル



#### ① 主電源スイッチ

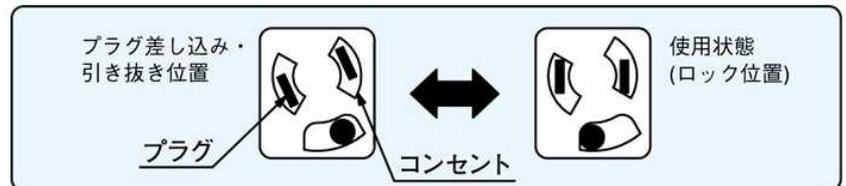
- ・本機を使用する際（出力や充電などすべての操作の前に）、まず最初に主電源スイッチを入れます。
- ・本機使用后や長期保管する場合は、必ず主電源スイッチを切ってください。

#### ② チャージコントローラー

- ・液晶表示部に、バッテリーの電圧と蓄電量が表示されます。
- ・バッテリーの充放電に関する各種設定が可能です。（出荷時には最適値に設定済みです）

#### ③ AC100V出力コンセント

- ・AC100V出力用の抜け止めコンセントを2口、装備しています。合計1500Wまでが使用可能です。



#### ④ AC100V出力スイッチとLEDランプ

- ・インバーターが正常に稼働して、AC100Vが出力されている場合は、緑ランプが点灯しています。出力異常の場合（過負荷、蓄電量低下、その他の異常時）に赤ランプが点灯して、AC100Vは停止します。
- ・充電時などAC100V出力コンセントを使用しない場合に、スイッチをOFFにすることでAC100V出力を停止させ、不要な電力消費を抑えることができます。

#### ⑤ AC充電ケーブル差込口

- ・AC100Vコンセントから充電する際、付属の「AC充電ケーブル」を接続します。

#### ⑥ 入力切替スイッチ

- ・充電する方法を切り替えるスイッチです。
- ・AC100V充電（AC）、或いは、ソーラーシート充電（PV）を切り替えます。

#### ⑦ ソーラーシート連結ボックス差込口

- ・ソーラーシートから充電する際に、別売の「ソーラーシート連結ボックス」を接続します。

#### ⑧ リカバリー充電スイッチ

- ・主電源スイッチの切り忘れなどによって、液晶表示が出なくなった「過放電」状態（バッテリーあがり状態）で、一時的に充電を可能にするためのスイッチです。通常は操作しないでください。

#### ⑨ 吸気口・排気口

- ・内部冷却のための通気口です。上に物を置いて通気口をふさがないようにください。

## 使用方法

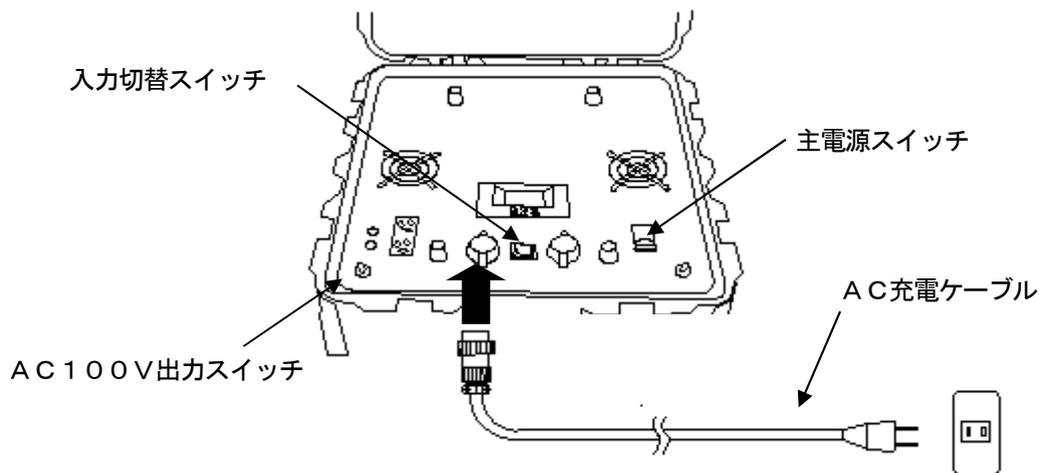
### ⚠ 注意

- ・内蔵の蓄電池は、使用していなくても自然に放電しています。（自己放電特性）1年に1度は主電源を入れて、蓄電量を確認してください。
- ・主電源を入れた際に液晶に表示される電圧は、蓄電池の電圧を示しています。**電圧が「12V」以上表示される場合は十分な蓄電量がありますので、改めて下記手順で、充電する必要はありません。**

### 1. 充電手順

#### 1) AC100Vコンセントから充電する方法

- ①「入力切替スイッチ」をAC100V充電（AC）に切り替えてください。
- ②付属のAC充電ケーブルを、AC100Vのコンセントと、「AC充電ケーブル差込口」に接続してください。
- ③「主電源スイッチ」をONにすると、AC100Vによる充電が始まります。  
充電中、「AC100V出力スイッチ」をOFFにすると、充電が早く完了します。



- ④バッテリーが満充電近くなると、液晶表示が「順次点滅」 から「一斉点滅」 に切り替わります。この状態で90%以上(\*)は充電が完了しておりますので、主電源スイッチを切り、充電ケーブルを外して充電作業を完了させてください。

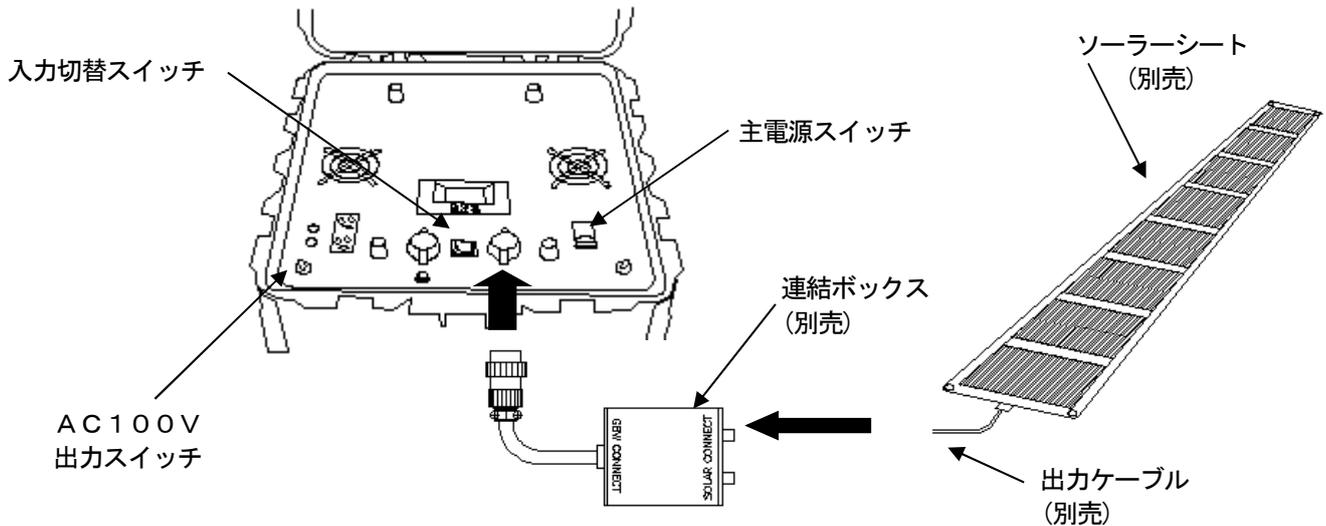
(\*)液晶表示が「一斉点滅」の状態から更に充電を継続すると、やがて点滅表示が停止することがあります。これは満充電によって充電が停止していることを表していますが、このような状態になるには、長時間の充電時間が必要であり、充電中、無駄な電力を消費することにもなります。通常は「一斉点滅」の表示で充電完了と判断しても問題はありません。

### ⚠ 注意

- ・充電中はAC100V出力に周辺機器を接続しないでください。  
充電中にAC100V出力を同時に行うと、機器内部が異常加熱する恐れがあります。

## 2) ソーラーシート（別売）から充電する方法

- ①「入力切替スイッチ」を右側（PV充電側）に切り替えてください。
- ②別売の「ソーラーシート」「出力ケーブル」を「連結ボックス」へ繋ぎ、本体の「差込口」に接続してください。
- ③「主電源スイッチ」をONにすると太陽光発電による充電が始まります。  
充電中、「AC100V出力スイッチ」をOFFにすると、充電が早く完了します。



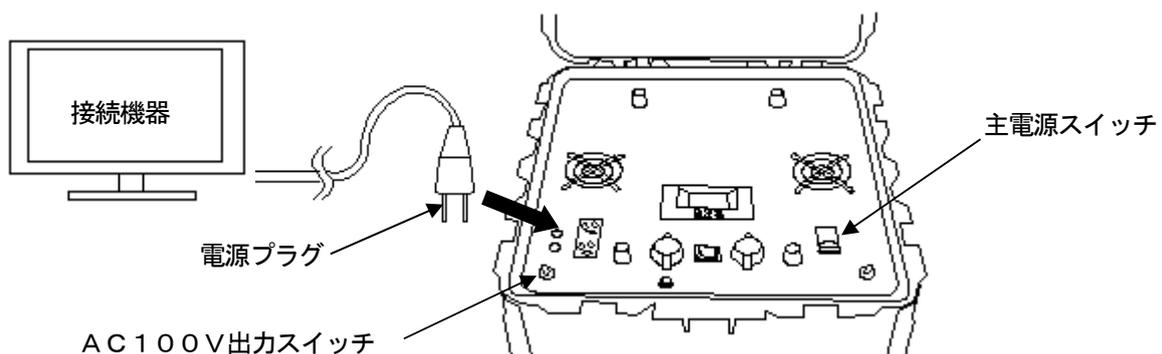
- ④バッテリーが満充電近くになると、液晶表示が「順次点滅」から「一斉点滅」に切り替わります。  
この状態で90%以上は充電が完了しておりますので、主電源スイッチを切り、充電ケーブルを外して充電作業を完了させてください。

### ⚠ 注意

- ・ソーラーシートは弊社指定の「アモルファスソーラーシート」を使用してください。
- ・充電時間は、ソーラーシートの枚数や日照条件によって異なります。

## 2. 蓄電した電気を利用して接続機器を使用する方法

- ①「主電源スイッチ」と「AC100V出力スイッチ」をONにしてください。
- ②使用したい接続機器の電源プラグを「AC100V出力コンセント」に接続してください。
- ③接続機器の電源スイッチを入れてください。接続機器が使用できます。



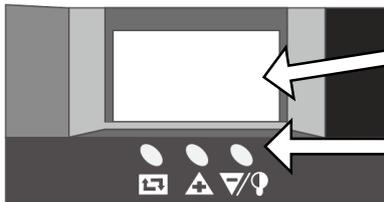
- ④使用後は接続機器の電源スイッチを切り、本機の「主電源スイッチ」をOFFにしてください。

### ⚠ 注意

- ・使用される機器は、消費電力の合計が「1500W」以下でご利用ください。  
(各機器の消費電力は、機器に付属の取扱説明書、又は本体表示をご確認ください)
- ・使用中、蓄電容量が少なくなって、警告ブザーが鳴ったり、赤ランプが点灯したりする場合は、直ちに使用を中止し、充電を行ってください。
- ・接続機器の電源プラグは、各機器の電源スイッチがOFFの状態では抜き差ししてください。ONのままだと、接続機器の故障の原因になることがあります。

## チャージコントローラーについて

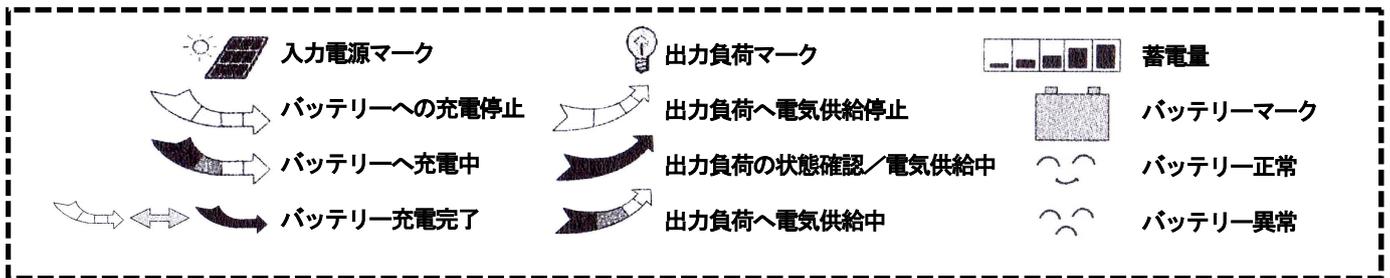
1. 本機は、「チャージコントローラー」によって、内部バッテリーの状態監視と、充電の制御を行なっています。設定値が変わると故障の原因にもなりますので、必要以外では操作しないでください。



【液晶表示】  
バッテリーの状態などが表示されます

【操作ボタン】  
チャージコントローラーを操作する際に使用します

### ①液晶表示の説明



### ②ボタン操作（メンテナンス用のボタンです。通常、お客様で操作して頂くことはございません。）

画面表示切替／5秒長押しでリセット

+ボタン（数字が増えます）

-ボタン（数字が減ります）

### ③画面切り替え

画面表示切替ボタンを押していくと、下図のように①～⑩の順番に画面が変わります。5秒以上ボタン操作が無いと、①の標準画面に戻ります。



- |            |                      |
|------------|----------------------|
| ①バッテリー電圧値  | ⑥供給電流累積値 ※           |
| ②機器内部温度    | ⑦充電終止電圧（出荷時設定 27.4V） |
| ③充電電流値     | ⑧供給開始電圧（出荷時設定 25.2V） |
| ④供給電流値     | ⑨供給終止電圧（出荷時設定 21.4V） |
| ⑤充電電流累積値 ※ | ⑩供給時間（出荷時設定 24h）     |

※⑤、⑥はリセットするまでの累積値

## 保管方法

### 1. 本体の保管方法

※保管の前には、内蔵バッテリーを十分に充電していただくことをお勧めします。

- ①本機のAC100Vコンセントから周辺機器を取り外してください。
- ②バッテリーの過放電を防止するために、使用後は「主電源スイッチ」を必ず切ってください。
- ③ケーブル類や収納物を挟まないように注意して、ケースの蓋を確実に閉めてください。
- ④直射日光をなるべく避けて保管してください。  
(保管条件として、温度-10~+60℃を目安としてください)
- ⑤本体重量が50kgを超えるため、床が平坦で安定した場所に、キャスターをロックして保管してください。



注意

### ご使用後は必ず電源スイッチをお切りください

- ・電源スイッチを入れたまま放置すると、内蔵バッテリーの電力が過放電され、再度充電が出来なくなる場合があります。  
電源スイッチの切り忘れには十分注意してください。

## AC100V 機器の使用上の注意

### 【最大消費電力】

以下のような機器は、定格消費電力と最大消費電力に大きな差がありますので、ご注意ください。  
正常に動作することを確認してから、使用してください。

- モーターを使用する機器
- ブラウン管テレビ
- 蛍光灯照明（グロースタート方式）

### 【使用できない機器】

以下の機器は、消費電力及び最大消費電力が1500W以下であっても使用できない場合があります。

- タイマーや計測器など、精密な周波数を必要とする機器。
- 電子コントロール毛布、電気カーペットなど、調光器で位相制御を利用したもの。
- インバーター方式やラビットスタート方式の蛍光灯。
- 扇風機のタイプによっては、動作中に異音を伴い、扇風機が故障に至る場合があります。
- その他使用する機器の構造により、使用できない場合があります。

## リカバリー充電スイッチについて



注意

- ・本体の「リカバリー充電スイッチ」は、過放電状態（『バッテリーあがり』の状態）から、一時的に充電可能な状態へ復帰させるためのスイッチです。
- ・過放電状態以外での使用はおやめください。故障の原因となることがあります。
- ・操作方法が良くわからない場合は、販売店またはコンタクトセンターにお問い合わせください。

- ①本体が「過放電状態」であることを確認してください。（以下の症状の場合、過放電状態です）
    - ・主電源スイッチを入れてもチャージコントローラーの液晶表示が出ない。
    - ・AC100Vからの充電を行っても、液晶表示が出ない。
    - ・ソーラーシートを接続し、太陽光発電で充電を行っても液晶表示が出ない。これら症状の場合、以下の手順で充電可能な状態へ復帰させてください。
  - ②AC100V充電の手順に従って、「入力切替スイッチ」をAC充電側にし、「AC充電ケーブル」を接続、「主電源スイッチ」をONにしてください。
  - ③「リカバリー充電スイッチ」をONにし、液晶に表示が現れるまでスイッチを入れたまま保持します。（手を離すとスイッチはOFFに戻ります）
  - ④液晶に何かの表示が現れる（通常とは異なり、一部の表示のみの場合もあります）と、一旦「リカバリー充電スイッチ」を離し、液晶表示が充電状態（「順次点滅」）になるまで待ちます。
  - ⑤液晶表示が消えてしまったら、再び「リカバリー充電スイッチ」をONにし、液晶表示が消えずに充電状態になるまで繰り返します。
  - ⑥液晶表示が充電状態で安定したら、リカバリースイッチの手を離し（スイッチはOFFに戻ります）、その状態で満充電まで充電を行ってください。
- ※過放電状態が長く続くと、バッテリーの寿命を縮めます。主電源スイッチの切り忘れにご注意ください。

## 故障かなと思ったら

症状	原因	対策
主電源スイッチをONにしても接続機器が動かない	AC100VスイッチがOFFになっている	AC100VスイッチをONにしてください。 緑のLEDランプが点灯すると、AC100V出力コンセントに接続した機器が使用できます。
	LEDの赤ランプが点灯している	接続機器の消費電力が定格出力を超えている可能性があります。 定格出力(1500W)を超えない範囲で使用してください 定格出力以内であっても、電源投入直後は数倍の電力を必要とし、稼働出来ない機器もあります。
	バッテリーの蓄電量が少なくなっている	バッテリーの蓄電量が少なくなると、消費電力の大きい機器が正常に動作しなくなることがあります 本取扱説明書の手順に従って充電を行ってください。
	内部機器が故障している	ご使用を中止し、販売店またはコンタクトセンターにお問い合わせください。
主電源スイッチをONにしてもコントローラーに何も表示されない	蓄電池が過放電となっている	全ての接続機器を外して、主電源スイッチとAC100V出力スイッチを切り、しばらく時間をおいてから、再度主電源スイッチを入れ直し、コントローラーの液晶表示が出たら、AC100V出力スイッチを切ったまま、早急に充電を行ってください。 時間をおいても、液晶表示が出ない場合は、本取扱説明書の手順に従って「リカバリー充電スイッチ」で充電を行ってください。 頻繁に過放電となる場合は、ご使用方法に問題があるか、バッテリーの寿命が考えられます。販売店またはコンタクトセンターにお問い合わせください
AC100Vからの充電ができない	ヒューズが切れている	操作パネルのヒューズボックス内のヒューズを確認してください。ヒューズが切れている場合は、同容量のヒューズと交換してください。 頻繁にヒューズが切れる場合は、本体の異常が考えられます。販売店またはコンタクトセンターにお問い合わせください。

# 保証書

品名 フローティングタイプ 全天候型バッテリー GB-1100W-AC01

お客様名： \_\_\_\_\_ お取扱店： \_\_\_\_\_

ご購入年月日： \_\_\_\_\_ 住所/TEL： \_\_\_\_\_

<b>保証期間</b> ご購入の日より	本体 <b>1 年</b>
------------------------	---------------

1. 保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。
  - (1) この保証書のご提示がない場合。
  - (2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
  - (3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (4) お客様によるお買い上げ後の落下等による故障および損傷。
  - (5) 火災や天災等による故障および損傷。
- (6) 消耗品類の交換。
2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し受けます。
  - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちに買い上げ取扱店にお申し出ください。
  - ※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。  
Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。  
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記販売元までお問い合わせください。

**製造元**    **株式会社オーエスエム**

## コンタクトセンター

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18 E-mail: info@os-worldwide.com

TEL : 0120-380-495 FAX : 0120-380-496 (受付時間 : 平日 9:00~18:00 ※土日祝日を除く)

※フリーダイヤルに接続できない場合は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。

TEL : 03-3629-5211 FAX : 03-3629-5214

